



## Release Notes—AJA Mac Plug-Ins for Adobe Version 6.5

このソフトウェアリリースにはMac ProワークステーションのMac OS X上で動作するAdobeビデオアプリケーション用のプラグインソフトが含まれています。

### システム要件

- ・ QuickTime 7.6以降
- ・ Mac OS 10.5以降
- ・ AJA KONA ドライバー6.5（別途インストールが必要です）
- ・ 推奨システム環境と設定については、下記URLを参照してください

<http://www.aja-jp.com/support-kona-rec-sys.html>

- ・ Adobe Premiere Proを使用する場合は、バージョン4.1以上  
※このドライバはAdobe CS3をサポートしていません。

### 新機能

- ・ KONA LHiをサポート
- ・ KONA ドライバ6.5をサポート

### 改善点

- ・ Premiere Proにおいて、非アスキー文字によってネーミングされたMPEGファイル(HDV,XDCAM,I-frame renderなど)を配置するとタイムラインがクラッシュする問題を修正
- ・ Premiere Proにおいて、一時停止したときに圧縮コーデックが水平方向にフリップする問題を修正
- ・ Premiere Proにおいて、静止画を読み込んだ際にソースウィンドウがクラッシュする問題を修正
- ・ Premiere Proにおいて、AJA RGBコーデックのプレビューレンダリングが水平方向にフリップする問題を修正

## 既知の問題と制限事項

- ・ Adobe Premiere Proの使用中に再生を停止した場合、CTIは1～2フレーム前にずれる場合があります。
- ・ Adobe Premiere ProからQuicktimeファイルをエクスポートする場合、AJAのFile Exporterを利用する必要があります。Premiere Proが提供するQuicktime File ExporterとAJA製品を併用することは、Premiere Proがクラッシュする原因となる可能性があります。
- ・ AJAデバイスコントロールダイアログは、Premiere Proのキャプチャウインドウを閉じる前に閉じる必要があります。先にキャプチャウインドウを閉じた場合、Premiere Proがクラッシュします。
- ・ 今すぐキャプチャ時には、RS-422経由でタイムコードの記録ができません。タイムコードが必要な場合にはRP-188エンベデッドタイムコードを使用して下さい。
- ・ 一部のSony製VTRをジョグ機能でリモートコントロールする場合、正しく動作されない場合があります。
- ・ Premiere Pro の設定のうち、「render RT files of different resolutions」のチェック/アンチェックの切替えは、すぐには効果が反映されません。一旦プロジェクトを保存し、再起動を行う必要があります。
- ・ Variable Frame Rates (VFR) のプルダウン追加は、タイムコード情報に最適化しません。
- ・ 今すぐキャプチャ及びビデオにプリント時に、プルダウンフレームレートは動作しますが、インサートエディット及び、In/Outキャプチャ、バッチキャプチャでは動作しません。